

2人以上で
参加できる人募集



新規就農者技術習得研修施設

インキュベーションファーム

安心いちばん おおいた産 農産物認証制度 団体認証施設

宿泊施設完備

研修中に生活する住居を用意
家賃は月額**12,500円**(2LDK)



農業次世代人材投資資金

給付条件を満たせば、研修中2年、就農後5年の計7年間**毎年最高150万円**の給付を受けることができます



就農開始時の農地・住居の斡旋

研修が終わったら豊後大野市で就農を開始
あなたに合った家と農地を斡旋します



インキュベーションとは
インキュベーター(卵の孵卵器)
を意味します。

農業技術を持っていない就農希望者を
2年間の研修で農業者へ
孵化(ふか)させます



「ピーマンで
農業所得**400万円**
めざしませんか？」



大分県豊後大野市は、大分の野菜畑



豊後大野市は大分県南西部に位置し、大野川及びその支流河川の豊かな水利を利用した水田地帯と県内屈指の基盤整備された畑作地帯を有しています。気候は瀬戸内気候から山地気候に属し、平坦地の年平均気温は15～16℃、年間降水量は1,800mm程で四季を通じておおむね温暖で農業生産に適しています。

その立地条件を活かして、水田では、水稻・麦・大豆等の土地利用型作物の生産が行われ、広大で肥沃な畑地では、かんしょ・さといも・白ねぎ・夏秋なす・ゴーヤ等の露地野菜や、施設を利用した夏秋ピーマン・アスパラガス・いちご・スイートピー等が生産されています。



園芸振興に向けた主要戦略・重点品目





新規就農者はなぜ夏秋ピーマンなの？

★経営の柱として安定している

- ①西日本一の生産量（全国3位）の大分夏秋ピーマンとしてブランド化（2017年産）
- ②平均313円/kg（過去5年間の出荷実績）
- ③基本を忠実に守っていけば、就農1年目から反収14t/10aが可能
- ④夫婦二人で所得400万を目標

★生産技術が比較的容易で初期投資が少ない

- ①2年間の研修で基礎の栽培技術を習得出来る
- ②簡易パイプハウス(間口3m)で初期投資が少なく、夏秋野菜なので暖房費不要
- ③施設栽培なのであまり広い農地を必要としない(50a程度)。

★指導体制が整っている

- ①JAピーマン部会の積極的な後継者の育成
- ②県・市の関係機関の指導体制が整っている
- ③インキュベーションファーム研修システムの確立
(基礎栽培技術、農業基礎知識の習得)



夏秋ピーマン 10a当たり経営指標（300円/kgで試算）

収入の部		支出の部	
10a当たりの販売量	14,000 kg	種 苗 費	95,000 円
経 営 面 積	10 a	肥 料 費	86,000 円
販売量合計	14,000 kg	農 薬 費	93,000 円
単 価	300 円	諸 材 料 費	130,000 円
売 上 高	4,200,000 円	動力光熱費	16,000 円
雑 収 入	0 円	小 農 具 費	23,000 円
収 入 合 計	4,200,000 円	荷造運賃手数料	1,511,000 円
所得の部		修 繕 費	11,000 円
所 得	2,200,000 円	ほ か 経 費	35,000 円
所 得 率	52%	支 出 合 計	2,000,000 円

作 型

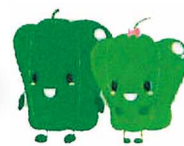
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウス	ハウス 建設 土作り	定植準備	△ 定植					収 穫				後片付

就農に必要な機械等

機械等	規 格	金額(万円)(自己負担)	留意事項
作業舎(6mハウス)	60㎡	20	7～9月の収穫最盛期の収穫調整作業の労働力確保と堆肥の投入による地力向上や連作回避が必要
ハウス(間口3m雨よけハウス)	20a(2/3補助)2020年度まで	150	
トラクター	25ps以下(1/2補助)	125	
軽トラック	(中古)	50	
動力噴霧器		30	
		375	



豊後大野市で
農業所得**400万円**
をめざしませんか？



インキュベーションファームで 立派な**農業起業**者に



平成24年1月からインキュベーションファームを開講し、農業の担い手の確保と併せて市の戦略品目である「夏秋ピーマン」の産地拡大を図っています。

インキュベーションファームでは、ピーマンで農業経営をめざす研修生を受け入れ、JAのピーマン部会やファームに配置した営農指導員等の指導により、西日本一の産地を誇る夏秋ピーマンの栽培管理の実践研修や農業簿記等の農業経営研修を行い、ピーマンを主とした農業起業者を育成します。



募集要領

募集人員	3組／年
研修期間	2年間
応募資格	①研修に2人以上で参加できる55歳未満の方で、研修終了後も豊後大野市内に居住し就農する方 ②申し込みをする年の6月から9月の間に、短期(3日から1週間程度)の農業体験研修を行える方 ③当面必要な生活費等の資金を有する方 ④普通自動車第一種免許の資格を有する方
研修開始	毎年1月から
研修作物	夏秋ピーマン(簡易パイプハウス)、その他露地野菜
募集期間	随時(締め切りは9月末)
受入決定	毎年10月末までに『インキュベーションファーム研修生の受入審査基準』に基づき決定し、受入可否について通知します。



研修生への主な支援



1. 宿泊施設

2年間の研修期間中は、宿泊施設を用意しています。
(月額 12,500円、2LDK 家族型、光熱水費別、最大2年間)



2. 研修終了後

就農をスムーズに行うため、農業委員会等による農地の斡旋や住宅確保のための空き家情報の提供を行います。



また、経営を開始するに当たって、ピーマンハウス及び農業用機械導入の補助事業が利用できます。



農業次世代人材投資資金の活用

●準備型

農業技術及び経営ノウハウの習得のための研修に専念する就農希望者に1人当たり年間150万円を最長2年間給付します。

※連帯保証人2名(給付希望者2名の場合は3名)が必要です。

●経営開始型

経営の不安定な就農初期段階の認定新規就農者に1人当たり年間最大150万円を最長5年間給付します。



インキュベーションファームは、準備型を受給することができる研修期間として、**大分県では第1号**の認定を受けています。

注) 農業次世代人材投資資金(準備型・経営開始型)には、給付要件が多数あります。また、給付金を受給した場合、研修生への支援に変更があります。詳しくはお問い合わせください。



中高年移住就農給付金(準備型)

就農時の年齢が50歳以上55歳未満の研修に専念する就農希望者で県外からの移住者であれば年間100万円、最長2年間給付を受けることができます。



新規就農支援交付金

独立自営就農時の年齢が50歳以上55歳以下の2人以上での就農であれば、一人当たり月5万円×36月の給付を受けることができます。



定住促進に対する支援

●**空き家バンクの活用** 市の空き家バンク制度あり <http://www.bungo-ohno.jp/>

●**中学生まで医療費無料** 中学校卒業までの医療費を無償化し、子育て世代の負担を軽減

●**住宅取得助成** 豊後大野市に移住し住宅を取得される方→最大150万円

●**住宅改修助成** 空き家バンク物件の改修に対し→最大150万円

●**子育て支援** ぶんごおおの子育て応援サイト「なないろ」 <https://bungoohno-city.mamafre.jp>



インキュベーションファーム研修体系及び支援



インキュベーションファーム研修システム



新規就農
技術習得
支援班

市・県・JA・農大等
総合的な指導

インキュベーション
ファーム



JAピーマン
部会

里親(指導)農家
里親農家のほ場研修

営農指導員

・研修工程の管理
・研修補助

農林業
振興公社



研修カリキュラム

講座名		履修時間・回数	講師(担当)
農業技術基礎講座	①植物生理・土壌肥料	24H・8回	県豊肥振興局生産流通部
	②病害虫		同上
	③経営		同上
農業簿記講座	①複式簿記と青色申告	36H・12回	講師：原田孝雄（大分市）
農業機械講座	①農業機械の基礎知識	48H・7回	市農林業振興公社
	②農業機械作業安全研修会		県農業大学校、県豊肥振興局
	③大型特殊免許取得研修会		同上
農業制度政策講座	①農業振興方針(市、県、国)	12H・4回	市農業振興課、県豊肥振興局
	②JAの概要と事業方針		J A
	③農業委員会の概要と農地制度		市農業委員会事務局
	④農業共済の概要と事業方針		大分県農業共済組合南部支所
農業一般講座	①市内農業の視察研修	28H・7回	市農業振興課
	②市外農業の視察研修		県豊肥振興局、市農業振興課
	③流通等視察研修		同上
	④先輩農業者の講話		市内認定農業者
	⑤担い手関係研修参加		市担い手育成支援協議会等
ピーマン栽培技術講座	①ハウス建て込み講習会	47H・34回	県豊肥振興局、里親
	②重点栽培技術現地講習会		同上
	③時期別栽培管理技術講習会		県豊肥振興局
露地野菜栽培技術講座	①里芋栽培技術現地講習会	92H・13回	営農指導員等
	②甘藷栽培技術現地講習会		同上
	③その他野菜栽培技術講習		同上
営農技術習得実践研修		約1,800H	里親・I F 営農指導員等



農村に住むということ

新しく農業を始めるということは、同時に農村に移り住み、農村で暮らすことを意味します。つまり、農村社会の一員となるわけです。そこで、農村社会の実情を理解し「協調」する必要があります。

農村は、長年農業が営まれてきた場所であり、地域の人々同士の付き合いが都市に比べて濃密です。したがって、農業を始めるには地域に溶け込み、地域の人たちと深く親しく付き合う必要があります。

例えば、農村では、農業用水や農道の利用・管理に伴う共同作業など直接営農に関わることや、農村の伝統行事や慣習などにも参加・協力することが求められています。

そこで、就農前の研修期間中から、地元の農家と積極的に付き合ったり、農村地域の状況も理解することにより、実際の就農がスムーズに進むことになるでしょう。就農先にできるだけ多くの知り合いをつくっていくことが重要です。





研修修了した先輩たち



研修中の先輩たち



お問い合わせ先

豊後大野市就農ガイドセンター

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL(0974)22-1001 内線 2319

インキュベーションファームホームページ
<https://incubation-farm.jp>

インキュベーションファーム

検索



位置図 及び アクセス



大分市
～ 豊後大野市役所

JR
JR豊肥本線で45分
三重町駅下車
車
大分市街地から45分

大分市
～ インキュベーションファーム

バス
バス (特急まびこ号)
大分市金池ターミナル →
大野町田中バス停 (55分) →
宿泊施設 (車) 1分